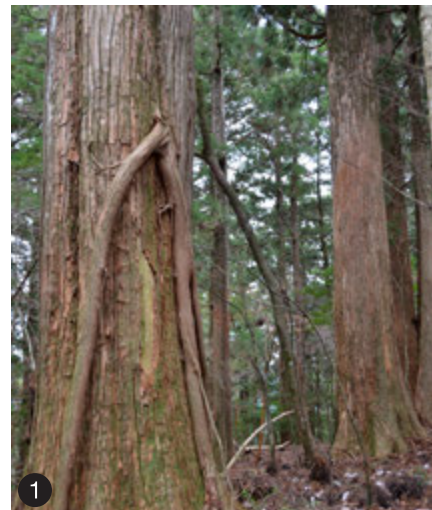
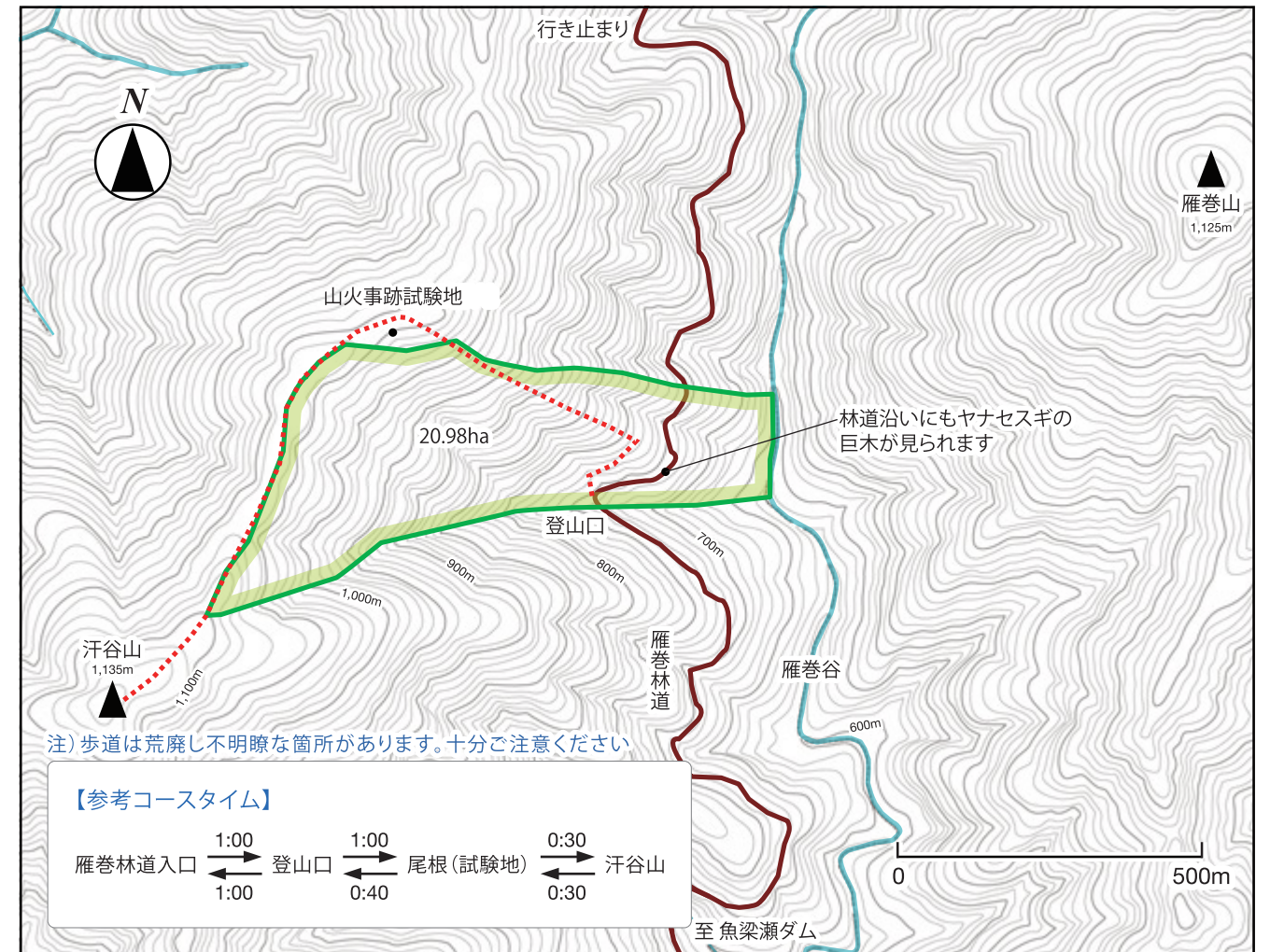


が ん ま き や ま
雁巻山ヤナセスギ林木遺伝資源保存林

「雁巻山」は「千本山」と並ぶヤナセスギの保護林です。
千本山と比べ訪れる人は希であり知られていませんが、
千本山と同じくヤナセスギの巨木が林立しており、
平成24年の調査では樹高53mの高木や、樹高25m以上の
樹木(主にヤナセスギ)が1,807本確認されています。



① 気根の出たヤナセスギ。魚梁瀬地方は雨が多く降る地域のため、このような木を見ることができます。② ヤナセスギとカゴノキ。カゴノキは樹皮が鹿の子模様になるのが特徴です。③ ウンゼンツツジの花。林床に多く見られます。④ 上空から見た保護林。保護林周辺では林業が盛んです。⑤ 雁巻の窓。雁巻谷にはかつて森林鉄道が通っており、トンネル跡や石垣跡が残されています。